

令和 4 年度

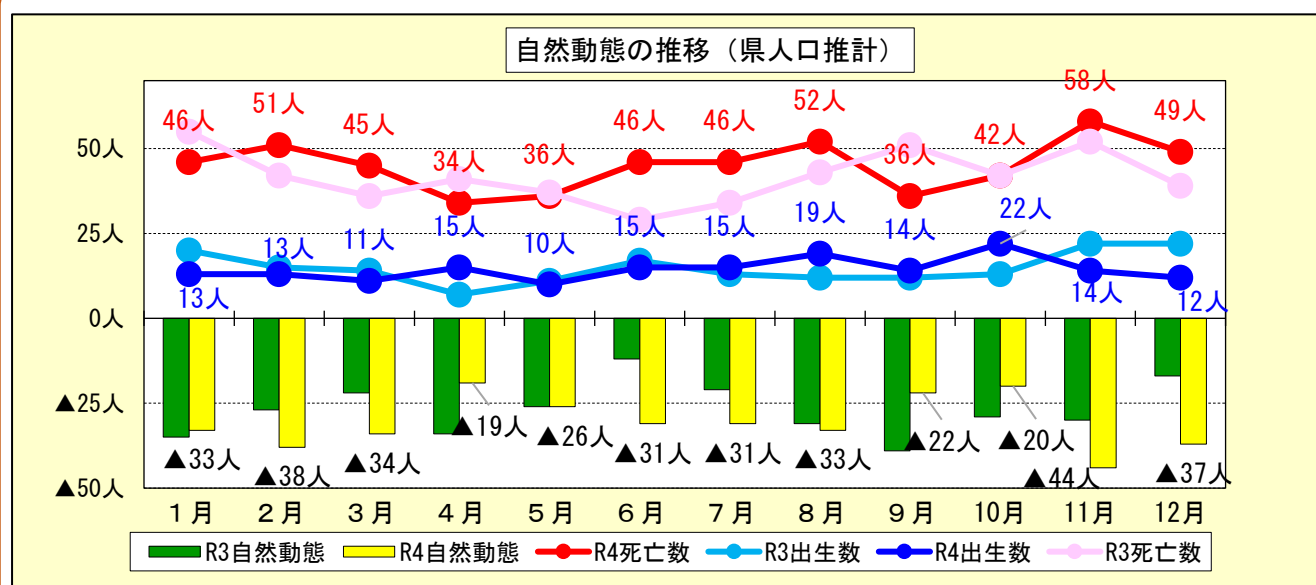
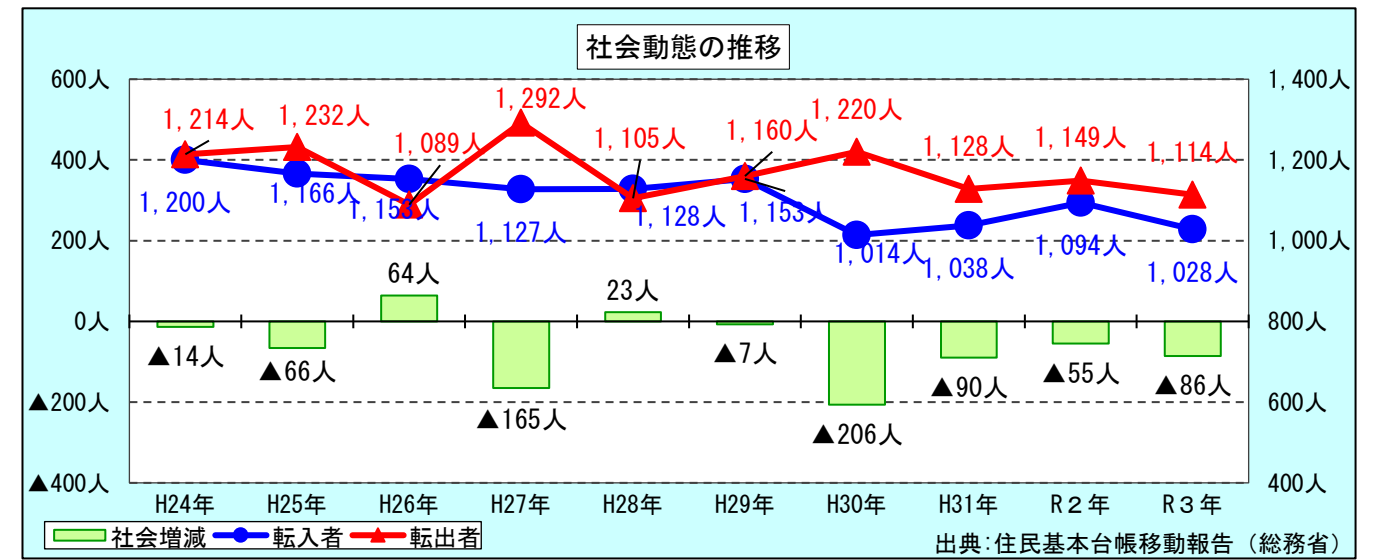
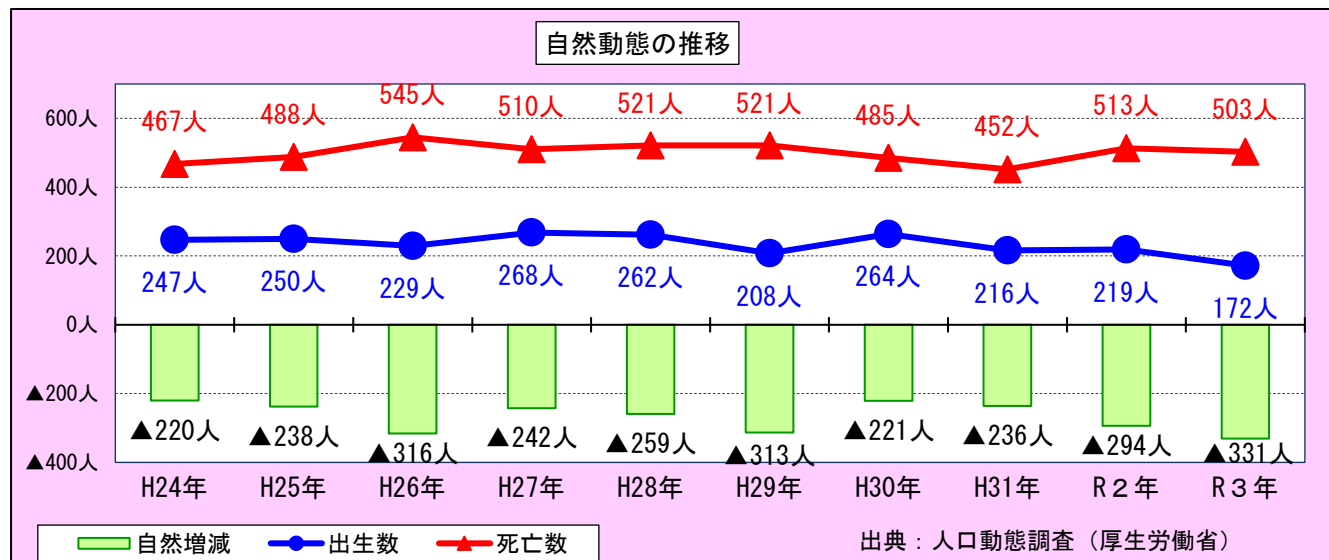
第 2 回四万十市産業振興計画フォローアップ委員会



- 1 四万十市の産業状況等について
- 2 令和 4 年度の各産業分野の動きについて

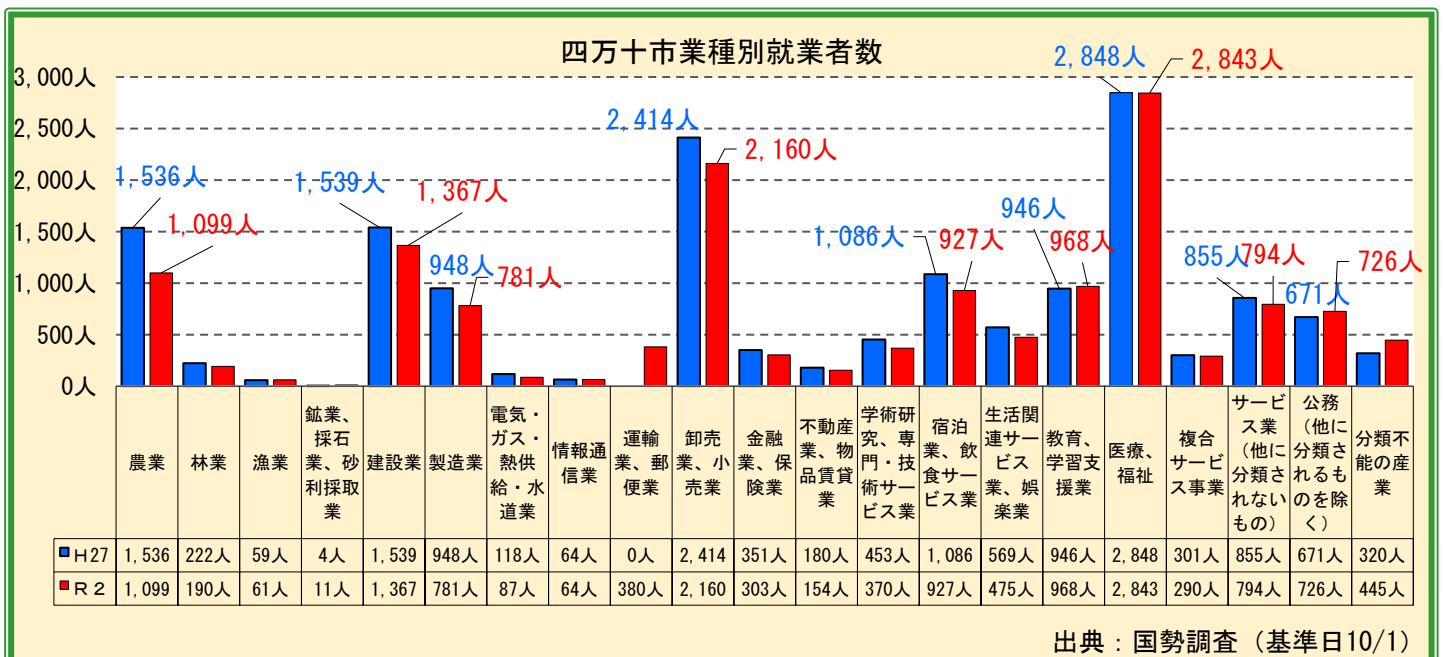
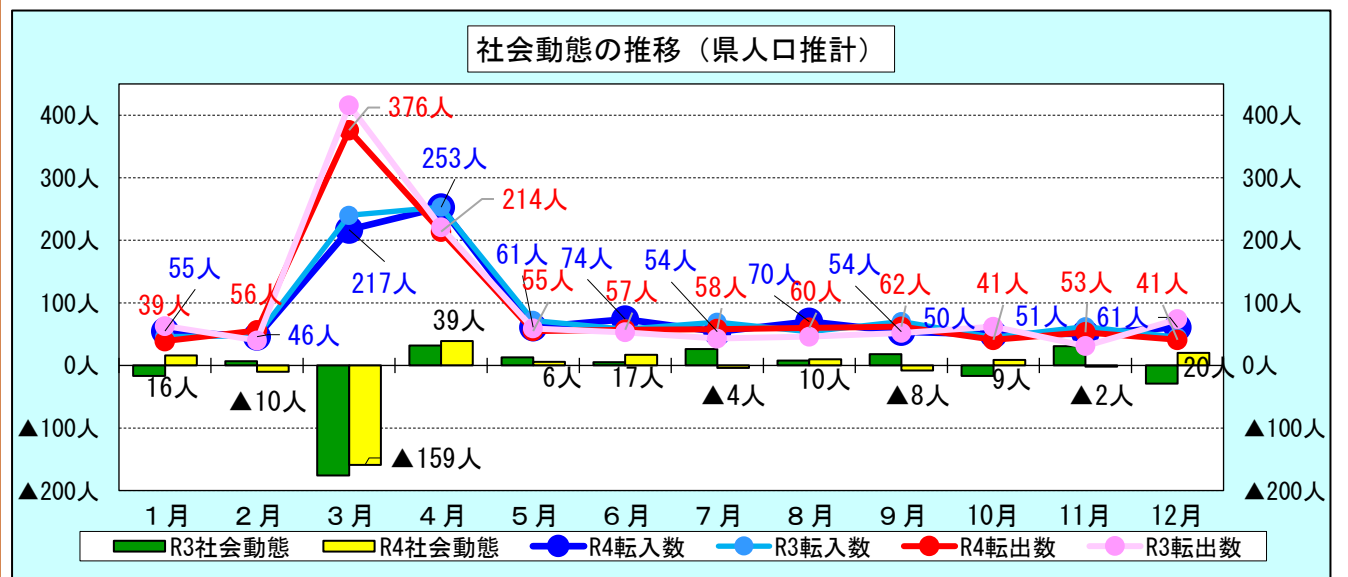
1 四万十市の産業状況等①

1 人口移動等について



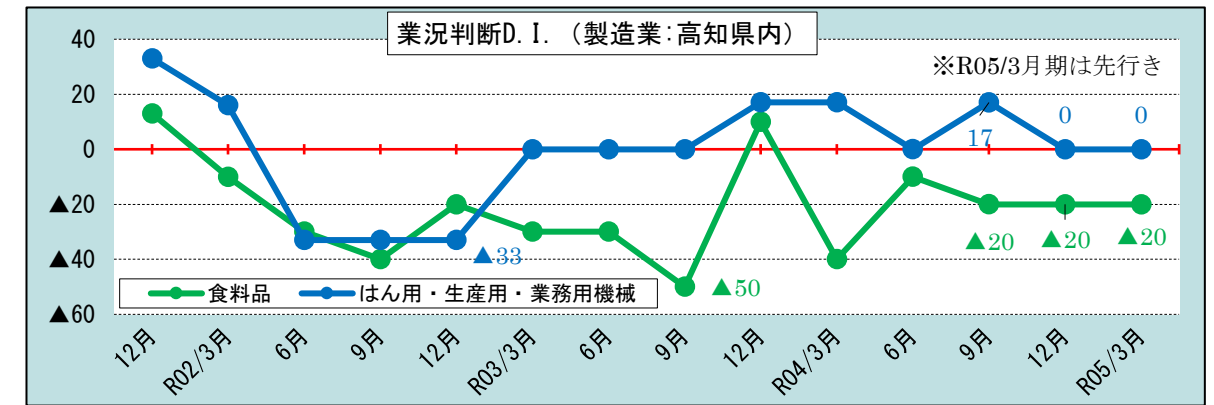
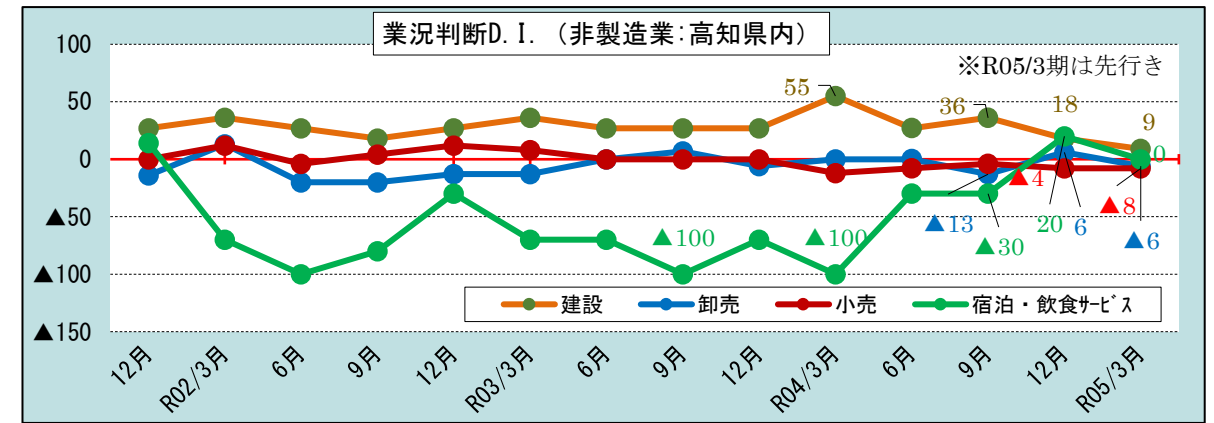
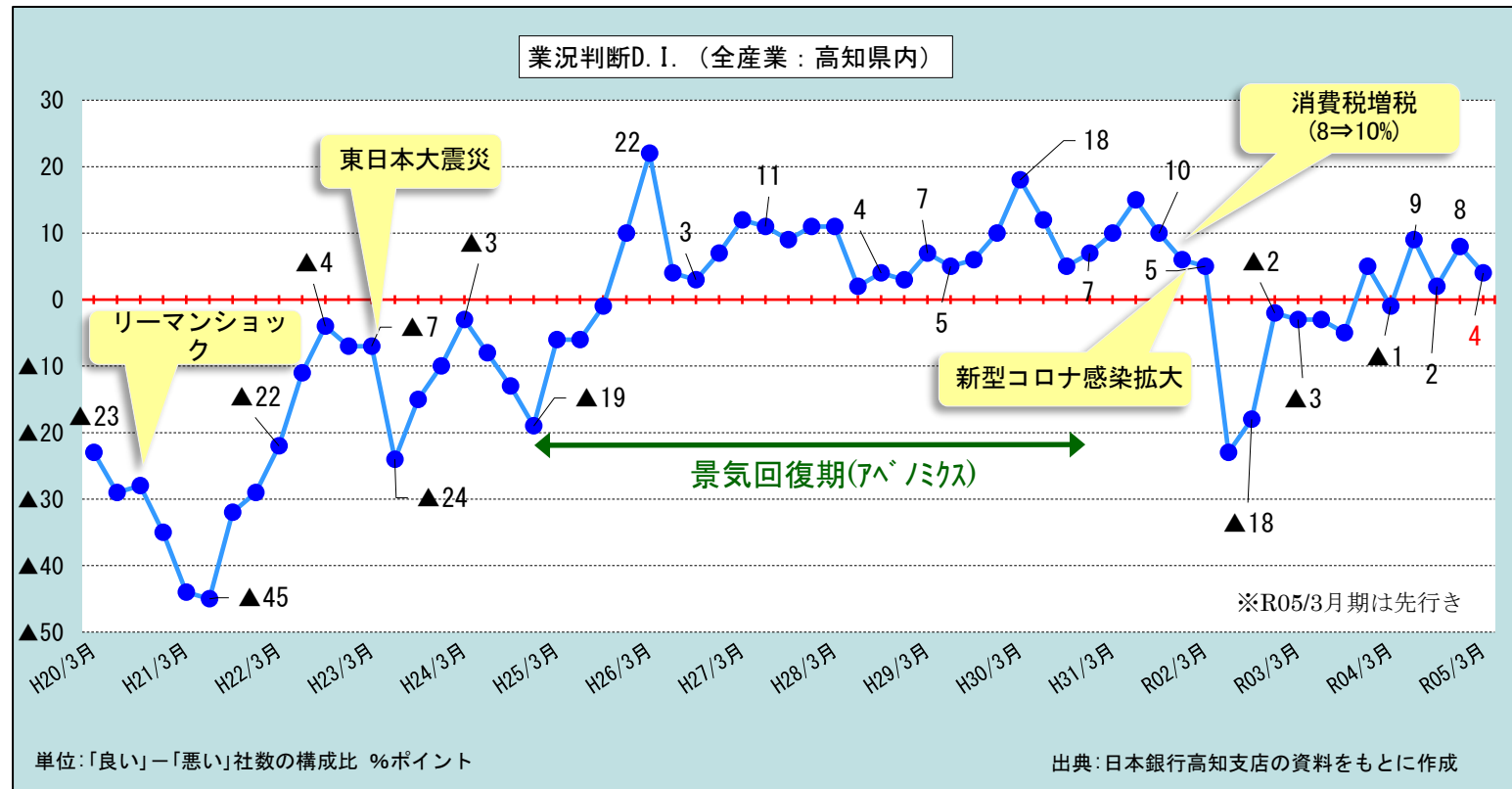
●高知県推計人口による自然・社会増減の比較

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計(人)
自然増減													
R4出生数	13	13	11	15	10	15	15	19	14	22	14	12	173
R3出生数	20	15	14	7	11	17	13	12	12	13	22	22	178
R4死亡数	46	51	45	34	36	46	46	52	36	42	58	49	541
R3死亡数	55	42	36	41	37	29	34	43	51	42	52	39	501
R4自然動態	▲33	▲38	▲34	▲19	▲26	▲31	▲31	▲33	▲22	▲20	▲44	▲37	▲368
R3自然動態	▲35	▲27	▲22	▲34	▲26	▲12	▲21	▲31	▲39	▲29	▲30	▲17	▲323
社会増減													
R4転入数	55	46	217	253	61	74	54	70	54	50	51	61	1,046
R3転入数	46	47	240	253	72	58	69	54	70	45	62	45	1,061
R4転出数	39	56	376	214	55	57	58	60	62	41	53	41	1,112
R3転出数	63	40	416	221	59	53	43	46	52	62	31	74	1,160
R4社会動態	▲16	▲10	▲159	▲39	▲6	▲17	▲4	▲10	▲8	▲9	▲2	▲20	▲66
R3社会動態	▲17	▲7	▲176	▲32	▲13	▲5	▲26	▲8	▲18	▲17	▲31	▲29	▲99

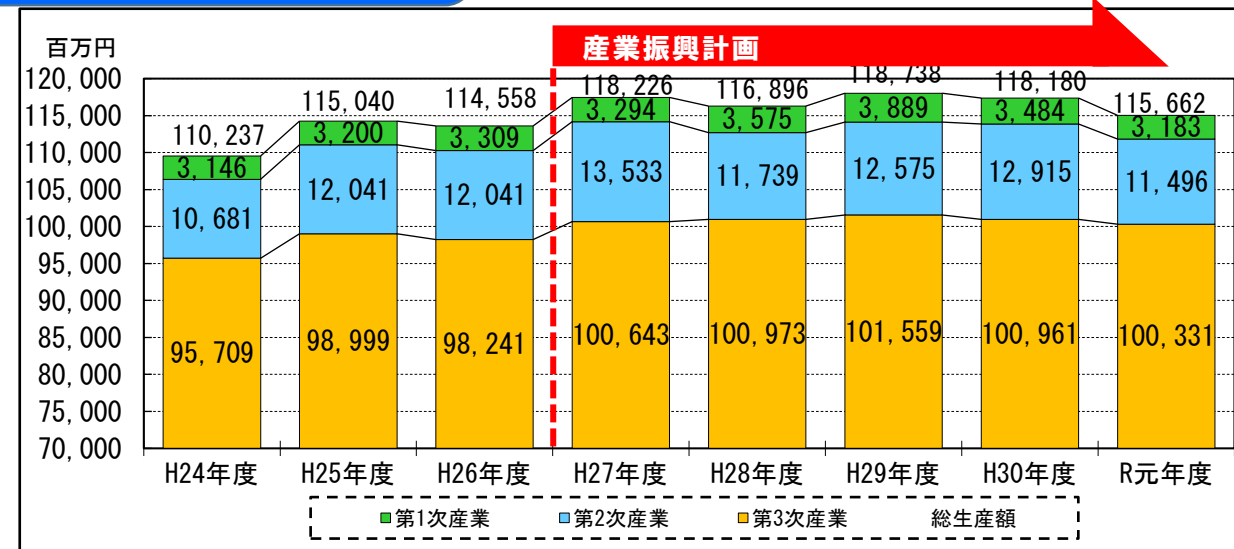


1 四万十市の産業状況等②

1 高知県内の業況判断

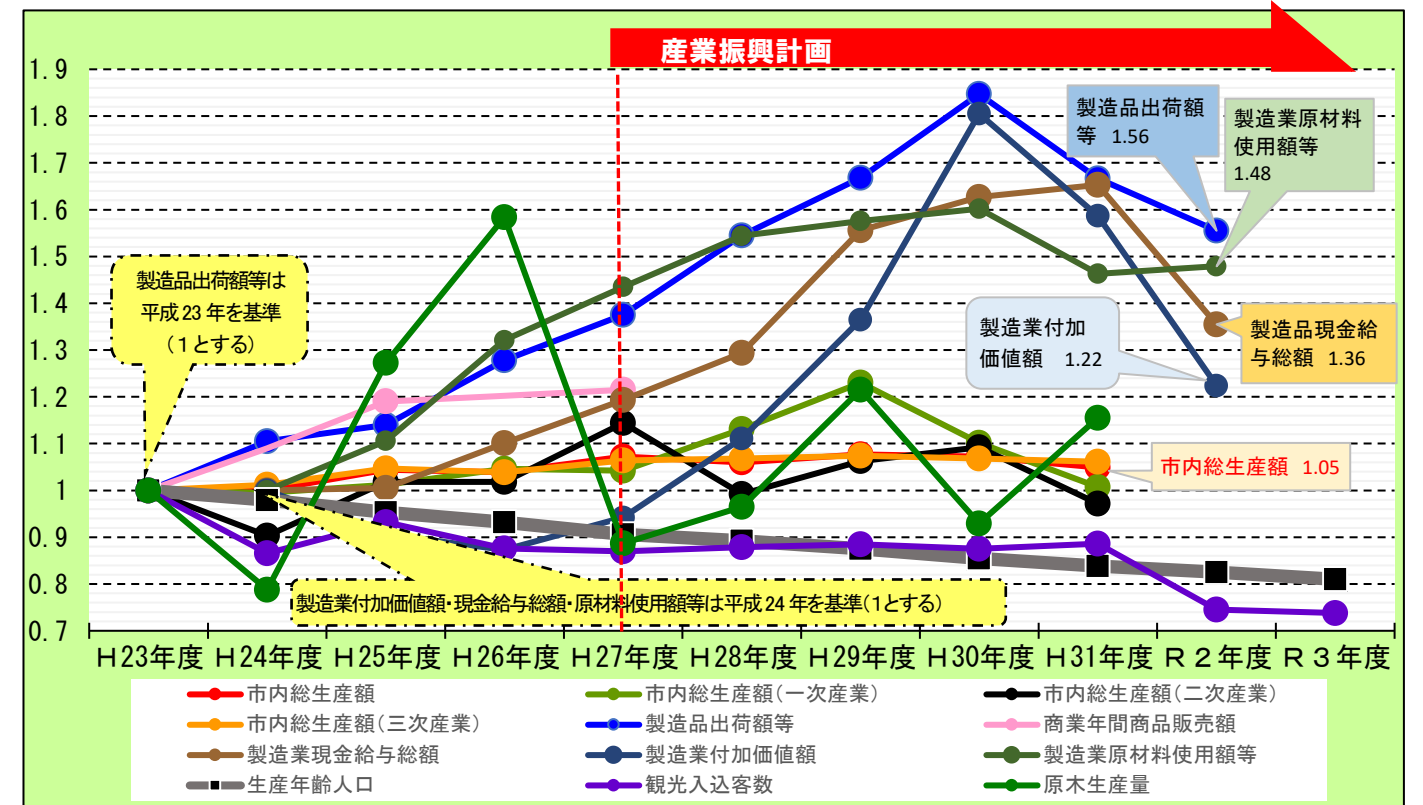


2 市内総生産額



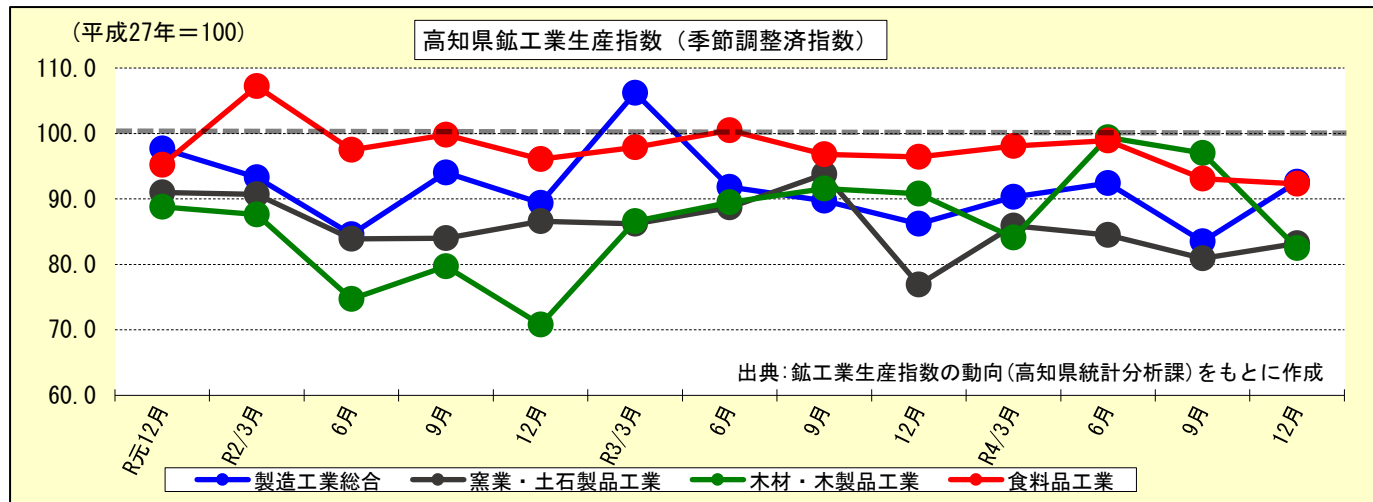
	平成30年度	令和元年度
県内総生産額	2兆4,729億円 (▲0.4%)	2兆4,646億円 (▲0.3%)
総生産額が1,000億円を超える市町村	①高知市 1兆2,257億円 (▲1.2%) (※県内総生産の49.6%) ②南国市 2,018億円 (+2.3%) ③四万十市 1,182億円 (▲0.5%)	①高知市 1兆2,225億円 (▲0.3%) (※県内総生産の49.6%) ②南国市 2,018億円 (+0.0%) ③四万十市 1,157億円 (▲2.1%)

3 四万十市の生産・販売・出荷額の状況

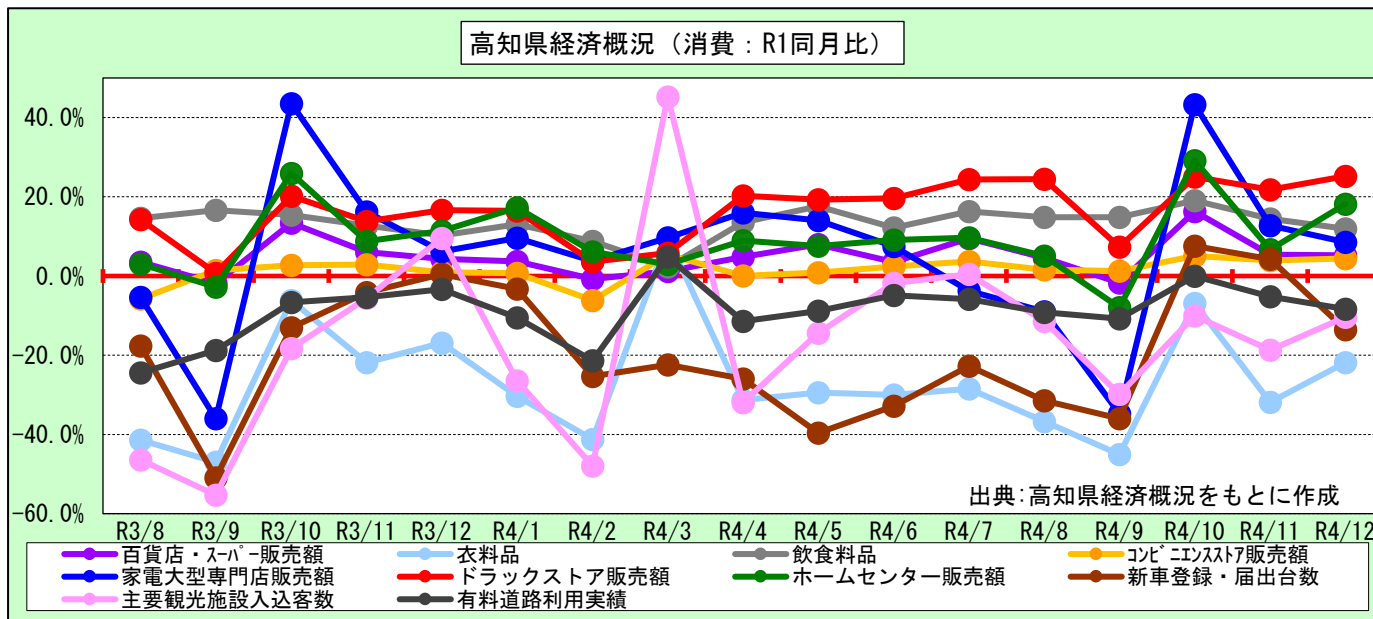


1 四万十市の産業状況等③

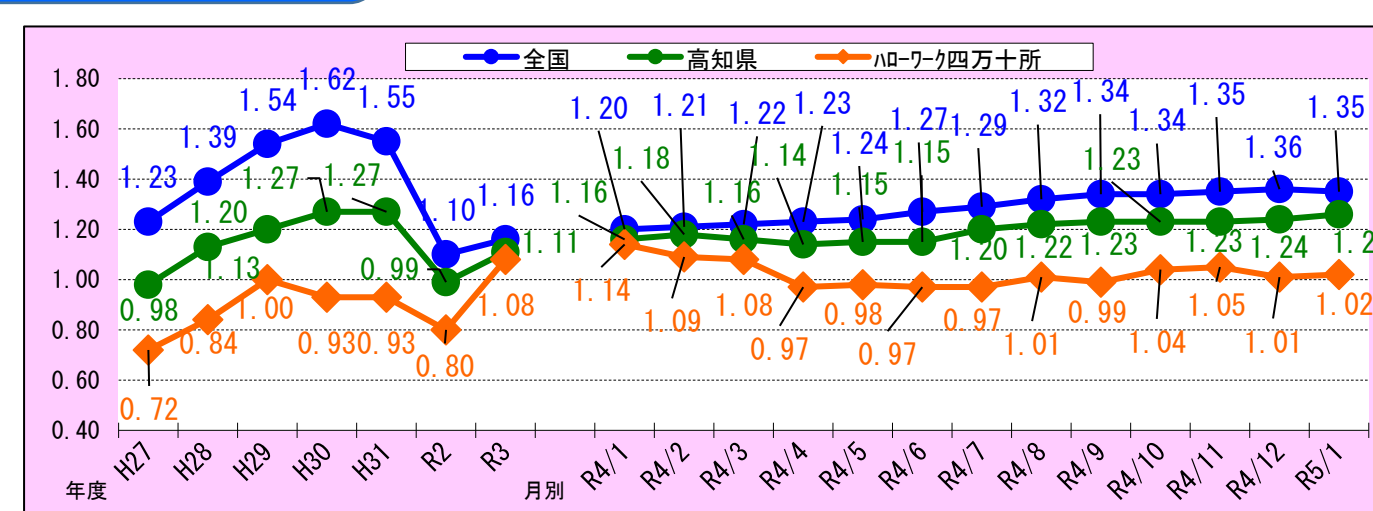
4 鉱工業統計指数



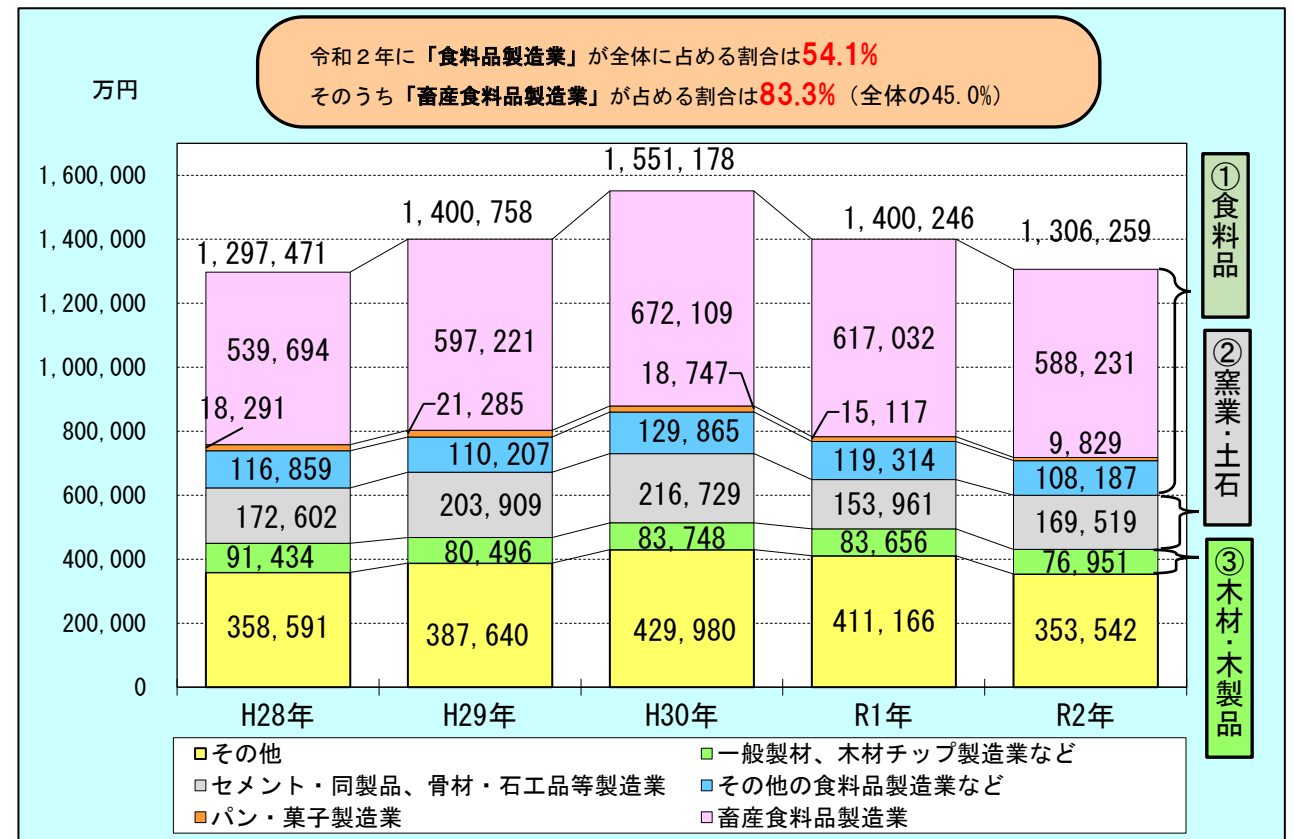
5 県内の経済概況（消費：令和元年同月比）



6 有効求人倍率



7 四万十市製造品出荷額等上位3区分（中分類）


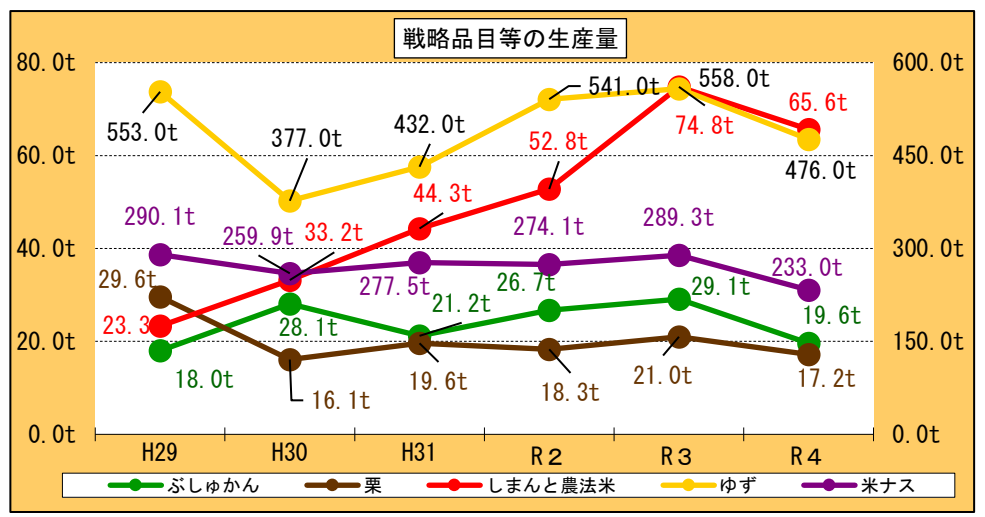

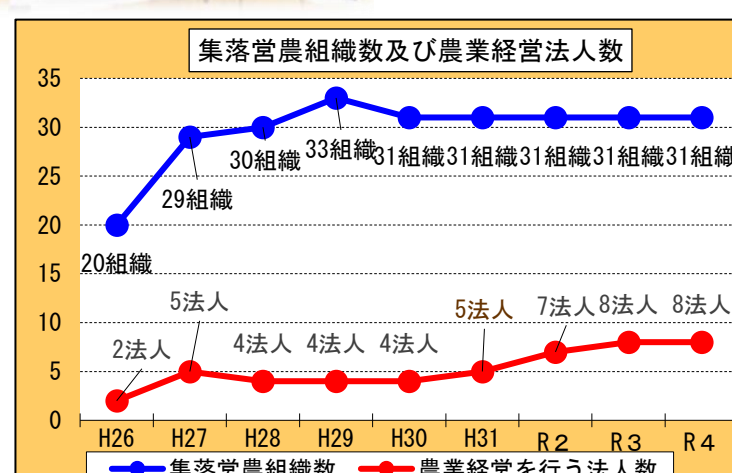


単位：万円

産業分類（中・小）	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	前年比 (R2/R1)
09食料品製造業	674,844 (21)	728,713 (24)	820,721 (22)	751,463 (17)	706,247 (14)	94.0%
091畜産食料品製造業	539,694 (4)	597,221 (6)	672,109 (6)	617,032 (6)	588,231 (4)	95.3%
092水産食料品製造業	X (3)	X (3)	83,118 (3)	86,284 (3)	X (2)	X
093野菜缶詰・果実缶詰 ・農産保存食料品製造業	—	(1)	(1)	(—)	(1)	—
094調味料製造業	X (2)	14,570 (4)	X (2)	X (2)	X (2)	X
097パン・菓子製造業	18,291 (6)	21,285 (6)	18,747 (5)	15,117 (3)	9,829 (3)	65.0%
099その他の食料品製造業	35,523 (6)	26,041 (4)	33,301 (5)	21,214 (3)	X (2)	X
21窯業・土石製品製造業	172,602 (5)	203,909 (5)	216,729 (5)	153,961 (5)	169,519 (6)	110.1%
212セメント・同製品製造業	X (3)	X (3)	X (3)	X (3)	X (4)	X
218骨材・石工品等製造業	X (2)	X (2)	X (2)	X (2)	X (2)	X
12木材・木製品製造業	91,434 (5)	80,496 (4)	83,748 (4)	83,656 (5)	76,951 (4)	92.0%
121製材業、木製品製造業	91,434 (5)	80,496 (4)	83,748 (4)	83,656 (5)	76,951 (4)	92.0%
その他	358,591 (18)	387,640 (20)	429,980 (18)	411,166 (19)	353,542 (15)	86.0%
合計	1,297,471 (49)	1,400,758 (53)	1,551,178 (49)	1,400,246 (46)	1,306,259 (39)	93.3%

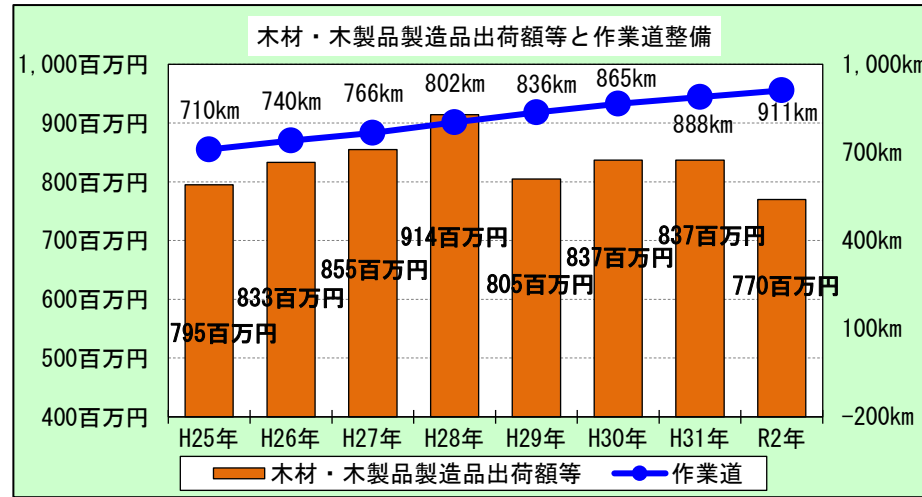
※カッコ内の数値は事業所数。記号の「—」は該当数値無し、「X」は秘匿とするもの

2 令和4年度各産業分野の動き（主なもの）①

分野	令和4年度	令和5年度																																																																							
農業分野	<p>戦略の柱1 産地としての維持・強化【P.7】</p> <p>(1) ぶしゅかんの産地づくり【連携 AP3・農 AP1】 → 資料2 P.11</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶしゅかん産地化・普及推進事業生産量 H31:21.2t → R4:19.6t 新規定植、防護柵設置の支援 ぶしゅかん認知度向上支援（四万十ぶしゅかん生産組合） メディア露出（テレビ、雑誌等）によるPR・販路拡大 <p>(2) 栗の産地再生【連携 AP3・農 AP3】 → 資料2 P.11</p> <ul style="list-style-type: none"> 栗暮プロジェクト 水田からの転換・新改植の推進、西土佐橘地区実証農園運営 R3:1.32ha、H31からの合計:4.28ha <p>(3) 米ナスの振興【農 AP4】 → 資料2 P.11</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅でナスフェス開催、ガブっと米ナスキャンペーン（西土佐地域産業振興推進協議会） <p>(4) 有望品目の産地強化【農 AP5】 → 資料2 P.12</p> <ul style="list-style-type: none"> わさび実証実験2作目管理、園芸ハウス整備事業 野菜価格安定事業など <p>(5) 環境保全型農業の推進【農 AP7】 → 資料2 P.12</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境保全型農業直接支払交付金事業 H31:26ha → R4:35ha <p>(6) 農作業支援体制の充実【農業 AP12】 → 資料2 P.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所（中村21件、西土佐13件）、周知活動の強化 <p>(7) 地域内農業者の共同生産体制の検討【農 AP13】 → 資料2 P.13</p> <ul style="list-style-type: none"> 西土佐地域で米ナスの共同選果の実証実験（JA 高知県） <p>戦略の柱2 地元農畜産物の利用・販売促進</p> <p>(1) ブランド化の推進【連携 AP3・農 AP16】 → 資料2 P.3</p> <ul style="list-style-type: none"> しまんと農法米の生産拡大：生産量 H31:44t → R4:66t（目標 R6:80t） 栽培面積 H31:15.27ha → R4:18.51ha（目標 R6:20ha） しまんと農法米普及促進：首都圏及び高知市内のフェア出展、 具同小学校へのしまんと農法米出前授業等 <p>戦略の柱3 担い手の確保・育成</p> <p>(1) 新規就農者の確保育成、認定農業者の育成【農 AP20~24】 → 資料2 P.14</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規就農者、認定農業者への支援やフォローアップを継続 新規就農研修支援（中村4人、西土佐1人） <p>(2) 集落営農の組織化、法人化の支援【農 AP9、10】 → 資料2 P.12、13</p> <ul style="list-style-type: none"> 組織化・法人化への誘導、既存組織のフォローアップ、広域化への協議 集落営農組織 31 地域営農支援事業 ソフト事業 1組織、47千円 ハード事業 5組織、10,846千円 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 就農相談会への出展 など【農 AP22】 → 資料2 P.14 <p>戦略の柱4 農地の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 圃場整備、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、水田を栗園に転換を継続【農業 AP25~28】 → 資料2 P.15、16 	<p>ぶしゅかんの産地化・普及推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売促進に向け地域おこし協力隊事業を活用 ぶしゅかんの全国発信、産地化、ブランド化の推進  <p>栗暮プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> モデル園、縮間伐指導、平場栽培など <p>露地作付面積日本一米ナスを活用した地域活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 販路開拓、広告宣伝など <p>「わさび」の栽培実用化</p> <ul style="list-style-type: none"> 品種の絞り込み等による2作目の栽培、産地確立に向けたブランディング・販路開拓 <p>園芸施設の整備や修繕の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ レンタルハウス整備（3件 ← R4:0件） 園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業 <p>環境保全型農業直接支払交付金（45ha）</p> <p>農産物ブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> 販促活動など <p>集落営農の広域化の推進など</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑ 集落営農の広域化の仕組みづくり 集落営農支援事業の実施や組織化への誘導 営農活動の継続・拡充支援（農の雇用事業など） <p>地域内農業者の共同生産体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> JAにおいて米ナス 共同選果実施 （施設米ナス） <p>農業振興に向け地域おこし協力隊事業を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 栽培技術の習得、新規生産者の確保育成、産地形成など <p>新規就農者の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規就農者育成総合対策 <p>就農相談会への参加（東京2回、大阪2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市農業のPR映像を活用 <p>耕作放棄地の発生防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業の実施 <p>地域計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> 目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「目標地図」の作成 																																																																							
	<p>令和4年度</p> <p>戦略品目等の生産量</p>  <table border="1"> <caption>戦略品目等の生産量 (単位: t)</caption> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶしゅかん</td> <td>18.0</td> <td>28.1</td> <td>21.2</td> <td>26.7</td> <td>29.1</td> <td>19.6</td> </tr> <tr> <td>栗</td> <td>29.6</td> <td>16.1</td> <td>19.6</td> <td>18.3</td> <td>21.0</td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td>しまんと農法米</td> <td>23.3</td> <td>33.2</td> <td>44.3</td> <td>52.8</td> <td>74.8</td> <td>65.6</td> </tr> <tr> <td>ゆず</td> <td>553.0</td> <td>377.0</td> <td>432.0</td> <td>541.0</td> <td>558.0</td> <td>476.0</td> </tr> <tr> <td>米ナス</td> <td>290.1</td> <td>259.9</td> <td>277.5</td> <td>274.1</td> <td>289.3</td> <td>233.0</td> </tr> </tbody> </table>  <p>集落営農組織数及び農業経営法人数</p>  <table border="1"> <caption>集落営農組織数及び農業経営法人数 (単位: 数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>集落営農組織数</th> <th>農業経営を行う法人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>20</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>29</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>30</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>33</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>31</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>31</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>31</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>31</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>31</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	品目	H29	H30	H31	R2	R3	R4	ぶしゅかん	18.0	28.1	21.2	26.7	29.1	19.6	栗	29.6	16.1	19.6	18.3	21.0	17.2	しまんと農法米	23.3	33.2	44.3	52.8	74.8	65.6	ゆず	553.0	377.0	432.0	541.0	558.0	476.0	米ナス	290.1	259.9	277.5	274.1	289.3	233.0	年度	集落営農組織数	農業経営を行う法人数	H26	20	2	H27	29	5	H28	30	4	H29	33	4	H30	31	4	H31	31	5	R2	31	7	R3	31	8	R4	31	8
品目	H29	H30	H31	R2	R3	R4																																																																			
ぶしゅかん	18.0	28.1	21.2	26.7	29.1	19.6																																																																			
栗	29.6	16.1	19.6	18.3	21.0	17.2																																																																			
しまんと農法米	23.3	33.2	44.3	52.8	74.8	65.6																																																																			
ゆず	553.0	377.0	432.0	541.0	558.0	476.0																																																																			
米ナス	290.1	259.9	277.5	274.1	289.3	233.0																																																																			
年度	集落営農組織数	農業経営を行う法人数																																																																							
H26	20	2																																																																							
H27	29	5																																																																							
H28	30	4																																																																							
H29	33	4																																																																							
H30	31	4																																																																							
H31	31	5																																																																							
R2	31	7																																																																							
R3	31	8																																																																							
R4	31	8																																																																							

2 令和4年度各産業分野の動き（主なもの）②

分野	令和4年度	令和5年度
林業分野	<p>戦略の柱1 四万十の山づくり</p> <p>(1) 長期視点に立った産地づくり【林 AP 1～3】 → 資料2 P. 17</p> <ul style="list-style-type: none"> 提案型集約化施業の推進を継続 森林経営管理制度の運営（森林環境譲与税） 森林所有者意向調査準備業務：2,008 筆 意向調査業務：69 人、口鴨川作業道開設 1,500m <p>(2) 林業事業者及び林業技術者の育成支援【林 AP 9】 → 資料2 P. 19</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑の雇用事業活用（R4 新規5人） 林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税） 新規就業者を雇用する事業体を支援（16人、11,520千円の見込） <p>(3) 兼業型林業事業者の育成支援林【林 AP 10】 → 資料2 P. 19</p> <ul style="list-style-type: none"> 原木増産推進事業（バックハウレンタル補助3人） <p>戦略の柱2 供給体制の強化</p> <p>(1) 木材・木工製品の生産の拡大・商品力強化【連携 AP 4・林 AP 12】 → 資料2 P. 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十ヒノキブランド化の推進（原木育成・施業方法の検討、PR活動（パンフ、ヒノキ間伐材（端材）を活用した割り箸（10万本製造）配付） <p>戦略の柱3 市産材の利用促進と販売力の強化</p> <p>(1) 木造住宅建築促進【連携 AP 1・林 AP 14】 → 資料2 P. 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 市産材利用促進事業の継続（申請見込30件） <p>(2) 市産材の利用促進及び情報発信の強化【連携 AP 1 林 AP 15】 → 資料2 P. 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化複合施設整備の市産材利用予定量：1484.59m³（丸太材積） <p>(3) 四万十ヒノキブランドの確立【連携 AP 1・林 AP 18】 → 資料2 P. 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十ヒノキの家見学、宿泊体験 見学162名、宿泊72組・延べ348人（1月末現在） <p>戦略の柱4 健全な森づくり</p> <p>(1) 鳥獣被害対策【林 AP 8・AP 21】 → 資料2 P. 19、20</p> <ul style="list-style-type: none"> 有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援、新規狩猟者の受講料支援の継続 	<p>新たな森林経営管理システム関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 幡多地域森づくり推進センターによる林業事業者との連絡調整や技術的支援 森林所有者の意向調査準備、意向調査 人材育成 など <p>幡多山もりフェス 2023 の開催</p> <p>担い手確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑の雇用、森林環境譲与税関連の人材育成など 雇用者12人（森林組合9名、林業事業者3名）予定 <p>市有林におけるモデル林の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 間伐、作業道、下刈りなど効果的な施業推進により長伐期施業技術（ノウハウ）の蓄積 <p>作業道や林業機械導入への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 高性能林業機械等導入補助金 4事業者、5台（ハーベスタ、フォワーダ、フェラーバンチャ等）導入 <p>四万十ヒノキのブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十ヒノキ原木の育成、施業方法及び80ヒノキ（大口径ヒノキ）の付加価値化の検討 四万十ヒノキブランド化推進協議会で森林環境学習フェアへ出展 四万十ヒノキの家の見学、宿泊体験 <p>健全な森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 獣害防護ネット設置、有害鳥獣捕獲支援など 特用林産振興事業（しいたけ原木、種駒購入補助）の実施
	水産分野	<p>戦略の柱1 水産資源の回復・生産量UP</p> <p>(1) 天然水産資源の回復・増殖【水 AP 1、2】 → 資料2 P. 21</p> <ul style="list-style-type: none"> スジアオノリ漁場整備（下流漁協） 四万十川自然再生事業（国土交通省、四万十川自然再生協議会） アユの産卵場整備やモニタリング調査などを継続 河川流下能力検討業務（四万十川漁業振興協議会） 河床調査、河川環境改善に向けた調査分析等 <p>(2) 栽培漁業等の推進【水 AP 3～5】 → 資料2 P. 21</p> <ul style="list-style-type: none"> 種苗放流の継続（西部、中央、下流漁協）：アユ、うなぎ、アメゴ ヒトエグサ漁場環境調査（下流漁協） 土佐市スジアオノリ陸上養殖視察 <p>(3) 地域に根差した資源管理の仕組みづくり → 資料2 P. 21、22</p> <ul style="list-style-type: none"> テナガエビ類の禁漁（9月～3月）継続、禁漁期間の周知 <p>戦略の柱2 水産物の加工・販売促進</p> <p>(1) 販売力の強化と販路拡大【連携 AP 8・水 AP 11～12】 → 資料2 P. 6、7</p> <ul style="list-style-type: none"> 活アユの豊洲市場出荷、利き鮎大会開催などブランド化の推進 川エビパエリア、天然鮎のコンフィ缶販売開始（鮎市場） <p>戦略の柱3 水産資源を活用した交流の拡大</p> <p>(1) 体験教室等の開催【水 AP 15】 → 資料2 P. 22</p> <ul style="list-style-type: none"> 川漁体験学習、水辺の楽校、親子川漁体験等の実施



2 令和4年度各産業分野の動き（主なもの）③

分野	令和4年度	令和5年度	
商工業分野	<p>戦略の柱1 顧客に選ばれる商工業の振興</p> <p>(1) 商品の販路開拓・販売促進【連携 AP 8・商 AP 4】→資料2 P. 6、7</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内外における地産外商活動の推進 特産品等販売促進事業（商談会出展等の支援） 事業拡大事業費補助金（新型コロナ対策事業） 交付決定：新事業開発8件 10,173千円、商談会出展2件 400千円 <p>戦略の柱2 中心市街地・商店街等の活性化</p> <p>(1) 回遊性と集客力向上のための拠点づくり【連携 AP 2・商 AP 10】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中心市街地にぎわい拠点施設を核とした商店街等活性化事業→資料2 P. 1 拠点施設を核とした商店街活性化の協議（月1回）、商店街広報誌 店舗紹介サービス、活性化イベントの実施など 文化複合施設整備事業（R5完成、R6.4開館予定）→資料2 P. 23 市産材利用・PR、イベント等の実施 <p>(2) 日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商 AP 12】→資料2 P. 24</p> <ul style="list-style-type: none"> チャレンジショップ事業（天神橋商店街振興組合） チャレンジャー実施状況（10月：1名・11月：1名卒業、3月：1名（新規応募）） まちなかにぎわい創出事業（新型コロナ対策事業） 活性化イベント（4件）の実施（補助率9/10以内、補助限度額100万円×連携事業の数（最大700万円）） <p>戦略の柱3 中山間地域の商業機能の確保</p> <p>(1) 小さな（田舎）ビジネスの推進【商 AP 16～18】→資料2 P. 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 西土佐地域産業振興推進協議会を中心とした米ナスの振興（メニュー開発・普及、キャンペーン）など <p>戦略の柱4 企業誘致</p> <p>(1) 情報通信関連産業の誘致促進【商 AP 19～21】→資料2 P. 24</p> <ul style="list-style-type: none"> 県と連携した企業誘致活動を継続 	<p>道の駅によって西土佐売上額及びレジ通過者数</p>	<p>商店街の活性化等</p> <ul style="list-style-type: none"> はれのばを拠点に中心商店街へのシャワー効果のある事業を実施 中心商店街活性化に向け地域おこし協力隊事業を活用 チャレンジショップ、空き店舗対策の推進 各種イベントの開催 など <p>地産外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元農畜産物を使った商品開発の推進 県内外における外商活動の強化 特産品等販売促進事業 都市圏で開催される大規模商談会等の出展支援 <p>施設の長寿命化・南海地震対策の強化による建設事業の確保 【24億7,959万円（繰越合）】</p> <p>小さな（田舎）ビジネスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅によって西土佐で毎月フェアの実施、商品開発の推進 西土佐地域の素材を活かした地域活性化（西土佐地域産業振興推進協議会） <p>新食肉センター整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本設計、先進地視察、新会社設立準備など <p>雇用対策協定に基づく事業計画の効果的な実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 雇用対策協定（市と高知労働局・四万十公共職業安定所で締結）に基づき、相互の連携を深め雇用機会の創出や人材確保・就労支援、雇用や労働環境の改善、人材育成などの取組を強化（第1回四万十市雇用対策協定運営協議会（R5年2月開催））
	観光分野	<p>戦略の柱1 滞在型の観光地づくり</p> <p>(1) 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり【連携 AP 7・観 AP 1～4】→資料2 P. 4、5</p> <ul style="list-style-type: none"> 第3回ONSEN・ガストロノミーツーリズムの開催（3/4） リバーベキュープロジェクト（農林水産物の活用、商品開発、観光誘客など） モニターツアー・地元小学校BBQ体験会・バーベキュー検定等の実施、道の駅によって西土佐・星羅四万十のBBQ サイトオープン（日本初 スマートバーベキューパークに認定） 四万十市クーポン事業（第2弾）（新型コロナ対策事業）：登録数：宿泊施設40、店舗203 換金実績500円券×142,010枚（1/25現在） スポーツツーリズムの推進（ソフトボール男子アジアカップ、合宿誘致等） 連続テレビ小説を生かした博覧会 大宮バラ園来訪者受入整備事業（東屋・トイレ整備、ガイド養成） <p>(2) 広域連携による周遊観光の推進【連携 AP 7・観 AP 5】→資料2 P. 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 幡多広域観光協議会による商談やモニターツアーの実施、教育旅行受入 <p>戦略の柱2 観光商品の外商の推進</p> <p>(1) 観光商品のセールス及び情報発信の強化【連携 AP 9・観 AP 6～7】→資料2 P. 7、8</p> <ul style="list-style-type: none"> 商談会、セールス活動、モニターツアーの実施、教育旅行受入など デジタルパンフレットの作成、SNS（インスタ、フェイスブック、YouTube）での情報発信 県観光キャンペーン「リョーマの休日」と連携したPR活動等 <p>戦略の柱3 おもてなしの向上</p> <p>(1) おもてなし環境の整備【観 AP 8～10】→資料2 P. 26</p> <ul style="list-style-type: none"> いやしの里、ふるさと観光交流センター、かわらっこの施設改修 2次交通（川バス、市内循環バス、しまんと・あしずり号）の継続運行 <p>戦略の柱4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成→資料2 P. 27、28</p> <p>(1) 観光人材の育成、確保【観 AP 15～16】：観光ガイトミティングなど継続実施</p>	<p>観光案内所案内者数（日本人）</p> <p>滞在型の観光地づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光商品のセールス・情報発信 第4回ONSEN・ガストロノミーツーリズムの開催 郷土博物館を核とした回遊性のあるまちづくり事業 <p>スポーツツーリズム</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内宿泊施設、スポーツ施設を利用した合宿等を支援 <p>博覧会「牧野博士の新休日 ～らんまんの舞台・高知～」</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十川花紀行のPR強化、食・自然・体感フィールドや観光拠点を軸に地域内の周遊を促進 <p>2次交通の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 川バス、しまんとあしずり号、市内（市街地等）周遊バスの運行など <p>地域活性化企業人交流プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> おもてなし向上、情報発信など <p>四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業</p> <p>観光大使設置事業：情報発信力を活かした国内外への発信強化</p> <p>龍馬ワールドイン四万十（R5年10月開催予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本のみならず世界各地の龍馬ファンの集いとして愛される歴史ある大会（四万十市では初開催）